



元気モリモリ!!!通信

2020年 初雁号



コロナ対策を利権にするな!

やっと臨時国会が始まりました。「国家観がない」「自分で答弁ができない」などと酷評されている菅総理。アベノマスクを公明党支援のユースビオという会社に発注するなど安倍自「公」政権以来の利権化したコロナ対策が益々加速しています。

本来、検査の拡充や2回目の10万円特別給付金など、全国民に直接役立つ政策を優先すべきでしたし、これからも訴えます。



GoTo トラベルは値段が高い方がお得で、クスタを全国に拡散。GoTo イートも制度が複雑で、スマホを持っていない人は利用しにくいものに。総理自身とグルメサイトの社長の癒着も取り沙汰されています。森山は引き続き、現場の声を国政へ届けて参ります!

衆議院議員

森山浩行

大阪府第16区(堺市 堺区・北区・東区)

プロフィール

◆衆議院議員(2期目)

立憲 民主党	役員室次長
	企業・団体交流副委員長
	災害・緊急事態局長代行
	大阪府連幹事長

【衆】予算委員会 委員

【衆】内閣委員会 委員

【衆】倫理選挙特別委員会 理事

◆堺生まれ、堺育ち

妻・長男・次男と向陵西町在住
昭和46(1971)年4月8日
金岡病院で生まれる

・堺市立新金岡小学校入学/錦西小卒
月州中卒/府立三国丘高卒

- ◆明治大学法学部卒(雄弁部所属)
- ◆関西テレビ放送(営業企画部・報道部記者)
- ◆堺市議会議員(1期1999~2003)
- ◆大阪府議会議員(1期2003~2005)
- ◆芦屋大学 元客員教授
- ◆羽衣国際大学 元客員助教授

森山 浩行 事務所

【堺事務所】〒590-0078
堺市堺区南瓦町1-21 宏昌センタービル2階
TEL 072-233-8188 FAX 072-233-8185

【国会事務所】〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館613号
TEL 03-3508-7426 FAX 03-3508-3906
Mail office@moriyama.club

公式サイト

<http://www.moriyama.club>



RIKKEN
MINSHU
号外

大阪府第16区版

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cdp-japan.net
<http://cdp-japan.jp/>

立憲民主
The Constitutional
Democratic Party

コラム

迷走する公明党住民投票での失敗

11月1日、お隣の大阪市で5年ぶり・2度目の「大阪市廃止・特別区設置(いわゆる大阪都構想)」を問う住民投票が行われ、反対多数で再度否決された。

今回の住民投票では5年前は「反対」だったのに今回は「賛成」にまわった公明党の動きが注目されたが、橋下徹元大阪市長(元維新の代表)が投票後の関西テレビの番組で「これは政治で、ある意味、公明党と握ったわけですよ。衆議院選挙の議席を維新は公明党に譲る代わりに、この住民投票のほうは賛成にしてもらったわけだから、衆議院選が行われる前に住民投票をやらなければいけないわけですよ。衆院選が終わったあとだと、この約束がどうなるかわからない。そこは政治的には急ぎすぎでもなんでもないと《衆議院選と住民投票でバーター取り引きした》密約を暴露。

ところが、そこまでしてもこの変わり身の内容が十分説明できず、山口那津男代表が大阪入りまでしたのに公明党支援者の動揺は激しく「賛否半々」が精一杯。維新支援層からは「頼りにならない」と不信感が漏れる一方、国政で連立を組む自民党支援層からは「裏切者」と認識されている。

始発から終電まで

マラソン街頭 キャンペーン



ひとつの駅で始発から終電まで報告書を配布します。
森山本人もトイレと食事、どうしても会合以外、基本的には
駅前にずっといるため、ミニ市民相談も大歓迎です！

東区 11/27(金) 南海高野線 **初芝駅**

堺区 12/18(金) 南海高野線 **堺東駅**



元気モリモリ!!!イベント 開催情報



皆さんの暮らしと国政をつなぐ場
です。お気軽にご参加ください！

元気モリモリ!!!座談会

先着10名。ご参加希望の方は
前日迄に事務所へご連絡下さい。
インターネット(ZOOM)でもご参加
いただけます。

開催会場は各回とも森山事務所
のある宏昌センタービルです。

お気軽に
ご参加
下さい！



第225回 11/22(日)15:00

第226回 12/13(日)13:00

※国会状況・政治事情などで、急な
変更の可能性もありますので、事前
にお問い合わせください。

「対案」から「あるべき社会の姿」の対立軸へ

(毎日新聞
十月二十九日
朝刊)

枝野氏	首相
「共生社会の実現」 新自由主義にかわる選択肢として、政治が支え合いの役割を果たす	「自助・共助・公助」 自分でできることは自分、そして家族、地域で助け合い、そのうえで政府が守る
「自然エネルギー立国」 自然エネを地域の潜在力を生かす柱に。脱炭素のために原発への依存を強めてはならない	「グリーン社会実現」 2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロに。安全最優先で原子力政策を進める
「消費税の時限減免」 所得税の時限減免(年収1000万円以下)、消費税時限減免、困窮者への現金給付を	「コロナ対策と経済の両立」 ちゅうちょなく経済対策を講じる。所得税の免除は、低所得者に効果が及ばない。消費税は社会保障に必要な財源だ

150人規模となった新・立憲民主党の枝野幸男代表の代表質問では「与党案の対案」の議論に止まらず、「あるべき社会の姿」を対立軸として描くことで現政権との違いを鮮明にし、政権を争う基礎となる演説で国民に訴えたことが各紙で報じられています。

これまで代表質問であるべき社会の姿を訴えても、これだけ大きく報道されることはなく、報道記事に合併効果が出ていることを実感しています。いよいよ、与野党で「中身の勝負」ができることとなります。えう、ご期待！

コロナアンケート

FAX返信：072-233-8185

～コロナ禍、現場への徹底支援を～

森山はコロナ対策の野党側事務局として多くの法律や予算を実現してきましたが、まだまだ十分ではありません。現場からのご意見引き続きお待ちしております。

(フリガナ)

お名前 お誕生日 年 月 日

ご住所(〒)

TEL Eメール

FAX

※個人情報保護の観点より、ハガキではなくFAX通信用紙の形式でお届けさせていただいています。ご協力の程宜しく願い申し上げます。

森山浩行ホームページもご覧ください。過去の活動報告書もご覧いただけます。 www.moriyama.club/

立憲民主党を育てよう！と多くの国民に思ってもらえる《器》づくりに邁進し、次期衆議院選挙が「政権選択選挙」となるよう、準備をすすめます！